

第三次長野市教育振興基本計画(案)に 対する市民意見等の募集結果について

令和4年2月17日

教育委員会事務局 総務課

1 市民意見募集等の概要

(1) 趣 旨

長野市の実情に合わせた教育の基本的な方針や講ずべき施策について、令和4年度から令和8年度を計画期間とする「第三次長野市教育振興基本計画」を策定するため、市民のみなさんからご意見等の募集(パブリックコメント)を行いました。

(2) 募集期間

令和3年12月6日(月)から令和4年1月5日(水)まで

(3) 計画案の公表方法と意見募集案内

- 記者会見 令和3年12月13日(月)
- 計画(案)の閲覧及び「意見用紙」配布窓口
市ホームページ、教育委員会事務局総務課、行政資料コーナー、各支所、各市立公民館・交流センター、長野市生涯学習センター

(4) 意見の提出方法

市ホームページの「ながの電子申請サービス」、書面

2 募集の結果

(1) 意見提出者 2者

(2) 意見等件数 7件（提案数 10件）

(3) 計画案に対する意見・提案への対応

対応区分	対応方針	提案件数
1	計画案を修正・追加する。	0
2	計画案に盛り込まれており、修正しない。	2
3	計画案は修正しないが、今後の取組において検討又は参考とする。	8
4	計画案に含まない内容であるが、今後の参考とする。	0
5	計画に関係しないご意見としてお聞きする。	0
合 計		10

3 主な意見と市の考え方

No.	意見要旨	市・市教育委員会の考え方	対応方針
1	<p>基本的方向1 「生きる力を育成する学校づくりの推進」</p> <p>「子どもたち一人一人がかけがえのない尊厳を持った個人として自立し、互いを認め合いながら学び合う包摂的な学校づくりを推進していきます。」とあるが、間違っただ自立をしないように指導してほしい。自分がされて嫌なことは相手にもやらないといったようなモラルや常識の教育を重視すべきである。</p> <p>今や子どももインターネットに触れる時代であり、ネットリテラシーの教育が十分にされなければ、ネットによるいじめや犯罪に巻き込まれることもある。リアルでの常識は、ネットでの常識でもあるというように、これからの時代を歩く子どもたちにはきちんとした常識、モラルが形成されるような教育を目指していただきたい。</p>	<p>ご指摘のとおり、予測困難とされる未来社会を生きる子どもたちに求められる資質・能力を育むよう努めてまいります。</p> <p>各校における情報モラル教育やその基盤ともなる人権教育・道徳教育の充実に努めるとともに、学校教育全般を通して、自らの行動を振り返ったり、他者の気持ちを考えたりしながら、自分の気持ちや行動を自律的に調整する力を育てまいります。</p>	<p>3 計画案は修正しないが、今後の取組みにおいて検討又は参考とする。</p>

No.	意見要旨	市・市教育委員会の考え方	対応方針
2-1	<p>第2章 基本方針 6 教育振興基本計画の施策体系</p> <p>(提案) 各項目に、以下の新規項目を追加する。キーワードは「防災・減災」「子どもの貧困化」「インターネット環境の整備」である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「1-4-3 防災・減災に対する心構えを育む」 ・「2-2-3 子どもの貧困化の進行を阻む対策の推進」 ・「3-2-2 まちかど図書館・博物館、インターネット環境整備の推進」 ・「3-3-3 市役所内における文化財の周知と保護」 <p>(危機管理防災課による埋蔵文化財の破壊行為を踏まえて)</p>	<p>提案2-1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「1-4-3 防災・減災に対する心構えを育む」の追加について <p>「減災教育」という言葉は用いていませんが、被災時の様々な状況を想定して訓練やマニュアルの見直し等を行うこととし、「防災・減災」教育を実施しています。</p> <p>(「1-4-1 安全・安心な学習環境の整備」中記載)</p>	<p>2 計画案に盛り込まれており、修正しない。</p>
2-2	<p>(理由) 社会環境の変遷に合わせて、教育内容と重点項目も変わってくるものとする。特に、地球温暖化に伴う異常気象の発生、洪水災害の多発化、地すべり災害の頻発、南海トラフ大地震発生の懸念のある中では、「防災・減災」教育が最も必要と考えるため。</p>	<p>提案2-2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「2-2-3 子どもの貧困化の進行を阻む対策の推進」の追加について <p>生活困窮世帯等に対しての就学援助や学習支援など教育面から対応しています。なお、現在長野市では「子どもの貧困対策計画」を策定中です。</p> <p>(「1-3-3 多様な子どもや家庭に対する支援の充実」中記載)</p>	<p>2 計画案に盛り込まれており、修正しない。</p>

No.	意見要旨	市・市教育委員会の考え方	対応方針
2-3		<p>提案2-3</p> <ul style="list-style-type: none"> 「3-2-2 まちかど図書館・博物館、インターネット環境整備の推進」の追加について <p>図書館については、皆様の読書に親しむ機会を提供するため、長野図書館と南部図書館のほか、現在、市立公民館・市交流センター内に図書館分室（28箇所）を設置し、また、移動図書館（91箇所）を実施しています。更なる充実を図るため、また、インターネット環境への対応のため電子図書の導入についても検討し、取り組んでまいります。</p> <p>博物館については、これまでも、長野市役所ロビー、生涯学習センター、各公民館などを利用し博物館の収蔵品を紹介してまいりましたが、今後も、博物館外での所蔵資料の公開も進めてまいります。インターネットでの収蔵品公開を進めているところですが、展示に関しましては、展示室での公開を第一に考えながら、VR等についても視野に入れ今後の展示事業を進めてまいります。</p>	<p>3 計画案は修正しないが、今後の取組みにおいて検討又は参考とする。</p>
2-4		<p>提案2-4</p> <ul style="list-style-type: none"> 「3-3-3 市役所内における文化財の周知と保護」（危機管理防災課による埋蔵文化財の破壊行為を踏まえて）の追加について <p>長野市が発注した工事により埋蔵文化財が破壊されたことは極めて遺憾であり、再発防止に向けて、埋蔵文化財の保護が適切に講じられるよう周知徹底をしてまいります。</p>	<p>3 計画案は修正しないが、今後の取組みにおいて検討又は参考とする。</p>

No.	意見要旨	市・市教育委員会の考え方	対応方針
3	<p>施策1-2-3 高等学校・大学等の教育の充実</p> <p>（提案）文末へ一文を追加する。「長野市内の信州大学など、各大学との連携を図り、高等学校までの教育に役立てるように努めます。」</p> <p>（理由）施策は、より具体的に、大学名を出した方が良いため。</p>	<p>大学等との協働や連携についてはすでに様々な企画や試みがされており、今後も取り組む必要があると考え、計画ではその方向性を示すものとしします。</p>	<p>3 計画案は修正しないが、今後の取組みにおいて検討又は参考とする。</p>
4	<p>基本施策 1-4 安全・安心で健やかな成長を支える 学習環境の整備</p> <p>（提案）もっと防災教育関係の内容を盛り込むべき。例えば、「信州大学と協力して、地域の防災マップ作り、防災教育の実施を行います。令和元年東日本台風による被害の状況、被災からの復興の様子を伝えて、今後の防災・減災を担う次世代の子どもを育てます。」など。</p>	<p>「信州大学と協力して、地域の防災マップを作る」学習を行っているのは一部の学校ですが、全校にその学習の成果を紹介し、類似の取組が少しずつ始まっています。今後も、各校がさらに具体的な防災・減災教育に取り組めるよう支援してまいります。</p>	<p>3 計画案は修正しないが、今後の取組みにおいて検討又は参考とする。</p>

No.	意見要旨	市・市教育委員会の考え方	対応方針
5	<p>基本施策 3-1 豊かな生活につながる生涯学習・社会参画の推進</p> <p>（提案）文末へ一文を追加する。「生涯学習のコンテンツを充実させることにより、生涯学習センターなどの公的施設の利用だけにとどまらず、民間施設の利用や、インターネット配信など、市民に様々な学習機会を提供するよう努めます。」</p> <p>（理由）公的施設の利用のみでは、生涯学習の学習機会を拡大することはできない。民間施設を利用することと、デジタル学習コンテンツを充実させて、インターネット学習もできるようにすることが必要であるため。</p>	<p>市内には、各地区に市立公民館・市交流センターがあり、各施設で多くの講座等を実施しているため、現在のところ、民間施設の活用までは考えておりませんが、インターネット配信などのご提案については、今後の参考とさせていただくとともに、市有施設以外で行われている学びについて、情報の提供等を行ってまいります。</p>	<p>3 計画案は修正しないが、今後の取組みにおいて検討又は参考とする。</p>
6	<p>施策3-1-2 多様なニーズに応じた学びの機会の保障</p> <p>（提案）文末へ一文を追加する。「様々な場所における学びの機会を保障するため、インターネット環境の整備を進めるとともに、デジタル・コンテンツの充実を目指します。」</p> <p>（理由）今後、多様なニーズに応じて、市民の学習機会を広げるためには、インターネット環境の利用が欠かせないため。</p>	<p>様々な場所における学びの機会を保障するインターネットの環境整備等については、生涯学習施設の情報化を推進し、利便性の向上を図るとして生涯学習分野の計画である第三次長野市生涯学習推進計画に記載いたします。</p>	<p>3 計画案は修正しないが、今後の取組みにおいて検討又は参考とする。</p>

No.	意見要旨	市・市教育委員会の考え方	対応方針
7	<p>施策3-3-2 文化財の保存・活用の推進</p> <p>(提案) 文末へ一文を追加する。「具体的には、文化財ツアーによるリアル文化財の展示・活用とともに、インターネットデザイン・コンテンツの作成、デジタル博物館の整備など、インターネット環境の整備・活用、デジタル文化財の保存・活用を目指します。」</p> <p>(理由) リアル文化財の活用とともに、デジタル文化財の整備・活用により、文化財の保存・活用の推進に役立てるため。</p>	<p>ご提案のとおり、デジタル技術の活用は文化財の保存・活用においても不可欠であると考えていますが、この計画では具体的な手法までは記載していないことから、その方向性を示すのみにします。</p>	<p>3 計画案は修正しないが、今後の取組みにおいて検討又は参考とする。</p>

4 その他修正

頁	該当項目	修正内容
22頁	<p>施策 1-3-2 特別支援教育の充実</p>	<p>発達障害のある児童生徒をはじめ、医療的ケアなどの特別な支援を必要とする児童生徒への対応をより一層充実させていく必要があります。 (すでに対応を行い、更なる状況改善に努めているため)</p>

※ 第三次教育振興基本計画（本編及び概要）は、長野市ホームページに掲載しています。